うるま

平成25年
2013 8 No.101
2013年8月1日

第8回うるま市こどもを育む会大運動会（6月27日）

バトンパス成功 !!
ゴールを目指し駆ける
園児たち

まちの話題 …… P2-3
うるま市地名散歩⑲ …… P4
地域助成活動報告/未承認パパイヤについて …… P5
保健活動一口メモ …… P6
年金だより …… P7
公民館だより …… P8
子ども・子育て支援の新しい制度について/としょかんだより … P9
介護保険料【特別徴収（年金天引き）】について …… P10
第2回うるま市景観賞 …… P11
くらしの情報 …… P12～P19
2013イチハナリアートプロジェクト/うるま市エイサーまつり … P20

まちの話題

まちのイベントや地域の話題をお届けします。

6/30

第33回 沖縄マスターズ陸上競技選手権大会
鉄人96歳!! 県記録を更新
～健康の秘訣は心の元気～

第33回沖縄マスターズ選手権で川前信藏（かわまえしんぞう）さん（96歳）がやり投げ競技において、7メートル35cmを記録し、年代別（95～99歳）の沖縄県記録を更新しました。出場のきっかけは、今年行われた第13回あやはし海中ロードレース大会3・8kmコースで完走し、これだけ元気ならと、同大会への参加も決意。週に3回の犬の散歩をして体を鍛え、見事な好成績を収めました。川前さんは他にも100メートルと60メートルにも出場しており、今後も陸上大会に参加し、記録を伸ばしていきたいと力強く語りました。

沖縄タイムス社　提供

（プロフィール）
【氏名】川前信藏（かわまえしんぞう）（与那城平安座）
【年齢】９６歳
【愛犬の名前】　ふーふー
【好きな鳥】　　メジロ
【好きな飲み物】ヤクルト

川前信藏が語る健康の秘訣

日中戦争、太平洋戦争と大きな戦争を生き抜いてきた川前さん。終戦後は素潜り漁で生計をたて、80歳ごろまで潜っていたそうです。身の回りのことは、ほとんど自分でこなし、毎日を楽しんで生活している。目標は115歳まで長生きすることで、「心を元気に保つことが健康の秘訣です。」と語られていました。

7/5

ビオスの丘笹飾り
～短冊に願いを込めて～

七夕の日を前に、ビオスの丘にて笹飾りのイベントが行われました。今年は「なかよし保育園」の園児たちが招待され、かわいらしい手作りの笹飾りと、思い思いの願い事を書いた短冊を、みんなで協力して笹に飾りました。その後は、湖水観賞舟にて約1kmの航路を25分かけて遊覧し、水牛やランの花等を観賞することで、森の生命に触れあうイベントとなりました。

【将来の夢や、お願い事を短冊に込める園児たち】

7/13

第9回 うるま市総合文化祭舞台の部
～うちそろて　高めらな　うるま市の文化～

7月13日、14日の両日、うるま市文化協会の会員による第9回うるま市民総合文化祭舞台の部が市民芸術劇場で行われました。

出演者の素晴らしい演舞に、会場から多くの声援が送られました。

7/1

沖縄県スポーツ少年団剣道交流大会
九州ブロック大会へ派遣

【沖縄剣志館のチビッ子剣士達】

Aim for Higher Goals
～さらなる高みへ～

先に行われた、沖縄県道場連盟大会では5位という悔しい思いを胸に挑んだ今大会において、選手みんなが集中し粘り強く戦った結果、3位に食い込み、九州大会への切符を手にしました。準決勝では大将戦まで持ち込みましたが、惜しくも敗退。主将の宮城幸之介君は、「九州大会では、さらに稽古を重ね、優勝目指して頑張ります」と意気込みを語りました。

7/18

第10回 県身体障害者
グラウンド・ゴルフ大会成績報告

【ガッツポーズで優勝の喜びを表わす選手達】

～練習の成果実り、上位を独占～

7月14日に開催された、第10回県身体障害者グラウンド・ゴルフ大会において、見事上位を独占（団体＝優勝・準優勝・3位、個人＝優勝・準優勝）した「うるま市障がい者福祉協会」の選手並びに関係者の方々が、7月18日に市役所を訪れ、島袋市長に大会成績の報告を行いました。スポーツ委員長の喜屋武隆和さんは、「来年も大会連覇を目指して頑張ります」と抱負を述べました。

6/19

行ってよかった日本のお城 9位にランクイン『勝連城跡』

【日本第9位　勝連城跡】

口コミサイト【トリップアドバイザー】で発表された、『行ってよかった日本のお城2013』でうるま市の勝連城跡が9位にランクインしました。見晴らしが良く、風が吹き抜ける様子や、下から見上げた際の迫力あるフォルムから、琉球の歴史を感じることが出来る城跡として高く評価されました。

6/30

宮森小学校米軍ジェット機 墜落事故54周年慰霊祭

【仲よし地蔵に手をあわす参列者】

今から54年前の昭和34年（1959年）6月30日に、米軍のジェット戦闘機が宮森小学校に墜落した。その事故の犠牲者18人を追悼する慰霊祭が、同小学校で行われました。参列者は、事故を忘れず同じ悲劇を繰り返さないと、平和への誓いをたて、亡くなった方たちへ祈りを捧げました。

7/10

交通死亡事故ゼロを目指して 「守ろう ルールとマナー 明るい未来」

【パレードに出発する街頭交通指導員】

夏の交通安全県民運動うるま地区の出発式がうるま警察署において行われました。ハッピーネス保育園のオープニングを皮切りに、式典が開催されたうるま署から二輪車の交通事故防止パレードが行われ、一人ひとりが交通安全について考え、行動し、悲惨な交通死亡事故を無くしていこうと呼びかけました。

7/19

子どもから大人まで みんなで作る明るい社会を

【地域の協力を仰ぐ大城健太郎さん】

夏休みを目前に控え、7月19日「青少年の深夜はいかい防止」「未成年者飲酒防止」県民一斉行動うるま市民総決起大会が、市民芸術劇場で行われました。大会では、中学、高校、保護者の各代表者による意見発表がなされ、生徒自身、親、地域、学校などの責任と果たすべき役割を切実に訴えました。

【石川高原展望台から山城・楚南を見渡す】

うるま市 地名散歩⑲

名嘉山 兼宏

山城（ヤマグシク）

山城の変遷

山城は、うるま市の西方天願川上流域に位置し、かつてはヤマグシ（ス）クと呼ばれた。王国時代には、越来間切から美里間切と変わり、戦前は美里村、そして戦後の昭和二十年には石川市の行政区となり、さらに平成十七年四月一日の二市二町の合併により「うるま市石川山城」とその変遷は激しい。数十年前までは山城の周辺は山林地帯で、時々イノシシも出没するような交通不便なところで炭焼きも行われていたという。昭和十年ごろから集落西方の山を開墾し茶の栽培をはじめ、現在でも「山城茶」として県民に愛用されている。

圧倒的に多い山城姓

山城姓は、県内各地に広く分布しているが本市の山城は、字民のほとんどが山城姓であることで知られている。

『石川市史』に一九八七年三月の字の戸数が二六一戸、そのうち山城姓が二五二戸という記述がある。実に字の九七％が山城姓ということになる。一村落に同姓がほとんどということで混乱がなかったかと気になるところだが、従来の屋号やワラビ名で通用したと考えられる。山城に山城姓が圧倒的に多いのは、山村ゆえに他地域との交流が少なく、また屋取など他地域から流入が少なかったため山城姓がそのまま引き継がれてきたと考えられる。

現在は国道三二九号のバイパスが走り、周辺にはレジャー施設もでき、他地域からの移住もあって、姓にも多少の変化が見られる。それでも二〇〇八年NTTハローページ収録の山城の個人名簿をめくると二四五箇所のうち一九〇箇所ほどが山城姓で八十％ちかくになる。

山城姓はかつて「ヤマグシ（ス）ク」と呼ばれていたが、特に昭和十年代ごろから就職や社交上、あるいは生徒の学校生活などで不都合ということで珍姓や難読、難解な姓を改正する動きがあってヤマグシクはほとんどがヤマシロと大和風に改められた。

山城の意味

県内には、字名として本市の山城をはじめ糸満市の山城、久米島町の山城があり、ヤマシロ・ヤマグシク・ヤマグスクなどと呼ばれている。山城は、いずれも丘陵上の山手か、その周辺に位置することから「山」の地名がつけられたと考えられる。グシク・グスクについてはいろいろ論争があるが、ここでは聖域を含めた一つの集落といえる。このことから本市の山城は、伊波や周辺地域から見て「山手の方にある集落」といえるのではないか。なお、先述の『シマの民俗（上巻）-石川市山城（ヤマグシク）』（山城正雄著）には、山城の意味について「山中の住まい」（緑の住みか・緑の家）とある。

楚南（スナン）

楚南は「楚南山城（スナンヤマグシク）」と呼ばれるように山城に隣接する集落である。行政の変遷は、山城と同様な歴史をたどっている。近くには楚南大川が流れ、戦前は、米どころとして知られていた。また、農家はおよそ十世帯に一つの割合で製糖場を所有していたという。数年前、泡瀬にあった米施設のゴルフ場がここ一帯に移設された時の造成工事の際に製糖場の釜跡や鉄車を回した円形跡、周囲の民家の跡などが出現し往時の生活が偲ばれた。なお、このとき発掘された釜跡は発掘された状態で型をとって石川歴史民俗資料館に保管、展示されている。

戦後は米軍に弾薬倉庫の用地として土地が接収され、地域住民のほとんどが移転した。また、周辺が山間盆地ということで倉敷ダムが建設され、集落の一部は水没した。

（発掘された釜跡）

楚南の語源と意味

楚南は『琉球国高究帳』（一六三五～四八年ごろ）には「そなん村」とあるが『琉球国由来記』一七一三年）には「楚南村」として出ている。楚南の語源や意味については、なかなか難解である。楚南の位置、地形、地名用語などから敢（あえ）て考察すると

一、ソは山城の背後を意味する「背・ソ」で「ナン」は「ナ」の転訛で土地や場所をさす。語源はソナから「そなん」「楚南」と表記されるようになり、その意味は「山城の背後にあるところ」ということになるか。

二、中曽根・仲宗根のソネが語源で山の尾根や谷間をさす、とすると楚南の位置や地形と合致する。意味は山の尾根、あるいは谷間にある村ということになる。

うるま市地域活動支援助成事業の取組み紹介

うるま市では地域が主役のまちづくり、協働のまちづくりに向けた市民の意識の高揚と市民参画を図ることを目的とした「うるま市地域活動支援助成事業」を実施しております。平成24年度は、12団体の実施団体がありました。広報うるま5月号より**その団体の活動をご紹介しております。**

⑦宮城島うないの会

学校の統廃合により、子ども達と地域の大人との交流が減少し、地域では寂しくなったとの声がありました。そこでスポーツ大会の開催やムーチー、黒糖作りなどを行い、宮城島の世代間交流を図ることにより、地域の活性化につなげました。

⑧「地域に花と緑を」イッペー会

石川旭区でイッペーの森を中心に活動を行う団体です。第2回「イッペーの森」まつりを開催することにより、子どもから年配の方までが楽しめるまつりになりました。地域のつながりが育まれ、自然を大切にする意識の醸成にもつながりました。

未承認遺伝子組換えパパイヤ※「台農5号」の除去にご協力を！

※当該遺伝子組換えパパイヤ種子及び苗の販売時の名称

ご家庭で、未承認遺伝子組換えパパイヤを知らずに育てていませんか？

今回、国の調査で、県内一部庭先などで、我が国では栽培や流通が認められていない（未承認の）遺伝子組換えパパイヤが生育していることが判明しました。

そのため、庭先に品種が不明で、葉柄の赤いパパイヤ（写真左）が生育していたら、未承認の遺伝子組換えパパイヤの可能性もありますので、果実を他人に配ったり、種子を撒いたりするのは控えましょう。

国では、未承認の遺伝子組換えパパイヤかどうかについて、9月末まで、要望に応じて無料での検査を受け付けています。「葉柄の赤いパパイヤ」がご自宅の庭などで生育していましたら、左記の連絡先までご相談下さい。

なお、当該パパイヤの食品としての安全性については、厚生労働省が食べることによる体への影響は確認されていないとの見解が示されています。

【未承認の遺伝子組換えと思われるパパイヤ】

●葉柄が赤い

【問題の無いパパイヤ 】

●葉柄が緑色

（連絡先）

農林水産省 消費・安全局 農産安全管理課 ☎03-6744-2102
沖縄総合事務局 農林水産部 消費・安全課 ☎098-866-1672
沖縄県 農林水産部 園芸振興課 果樹班 ☎098-866-2266
うるま市役所 経済部 農政課 農産係 ☎098-965-5607

乳幼児健診を受けましょう！

保健活動
一口メモ

つくろう 広げよう 健康の力！

健康支援課
☎973－3209

健康のこと、子育てのこと、気軽に相談してみませんか？

お子さんが元気ですくすく育つのはみんなの願いです。
今回は乳幼児健康診査(以下、健診)についてご紹介します。

乳幼児健診って何？

お子さんの健康と成長を、保護者の方と一緒に確認する場です。保護者の方が、日頃感じているお子さんの健康や育児に関する心配事・困りごとに対するご相談、情報提供も行っています。

なぜ健診を受けるの？

健診は、子どもの発育・発達の節目となる大事な時期に設定されています。健診の項目は子どもにとって大切なことばかり。子ども1人1人の成長を確認するためのものです。

健診の内容は？

身体測定・尿検査・貧血検査（乳児のみ）・問診・診察（内科・歯科）・保健相談・栄養相談・歯みがき指導・フッ素塗布を行います。
お子さんの健康チェックと生活状況をふまえて、保護者の方の気がかりと不安にアドバイスを行います。
必要に応じ精密検査も紹介しており、スムーズな治療へもつなげています。

病院や保育所（園）の健診と違いはあるの？

病院や保育所（園）健診との違いは、医師・歯科医師に保健の専門スタッフ（保健師・栄養士・歯科衛生士）が関わることです。健診時間は少し必要ですが、病気の早期発見・心身の発達など、それぞれのお子さんについてご相談に応じております。
また、ことばや遊び方などが気になるお子さんには、後日心理士の相談も行っています。

受ける時期とポイント

お子さんが対象の月年齢になる頃に日時や場所を通知いたします。

乳児健診
（前期1回・後期1回）
首すわり、お座りなどの発育発達面・離乳食・夜泣き・生活リズムなどの相談を行っています。

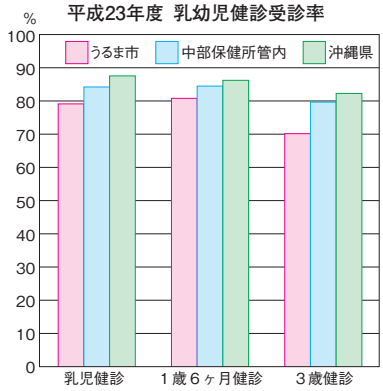
一歳六ヶ月児健診
（一歳六ヶ月～一歳十一ヶ月）
一人歩きの様子・トイレトレーニングなど生活習慣の気がかりなこと、コミュニケーション・言葉の発達や人とのやりとりの様子を、簡単な積み木や遊びを通して、保護者の方とご一緒にみていきます。

三歳児健診
（三歳六ヶ月～三歳十一ヶ月）
目や耳の検査・走ることができるかなどの身体面や心理面の発育発達について、保護者の方とご一緒にみていきます。市の乳幼児健診の最後の機会です。

二歳児歯科健診
（二歳六ヶ月～二歳十一ヶ月）
歯科検診・ブラッシング指導・フッ素塗布を含めた歯科指導や保健相談を行います。

乳幼児健診は健康づくりを考える良い機会です

うるま市は、「三歳児健診での肥満率・う蝕（虫歯）状況は県平均より高い」という、将来の健康状態に影響する乳幼児期の健康課題があります。市の健康づくり計画「健康うるま21」は、「子どもの頃からの望ましい生活習慣づくり」を進めています。
乳幼児健診は、保護者の方に健康づくりについて考えていただく場でもあります。
大切なお子さんの健康のため乳幼児健診を受けましょう。



うるま市の受診率はすべて、県・管内より低い状況です。

食べて 動いて よく寝よう

年金だより

市民課国民年金係 ☎973-5498

国民年金保険料の納め忘れがある皆さまへ

平成24年10月から3年間に限り 納付可能期間が10年に延長されています

後納制度について

これまでは、国民年金保険料を納め忘れたまま2年を超えると保険料を納めることができませんでしたが、平成24年の10月から平成27年9月までの3年間に限り、国民年金保険料を納めることができる期間が10年に延長（「後納制度」といいます）されています。

過去10年以内の保険料を納めていただくことで、将来の年金額を増やしたり、年金の受給権につなげることができるようになっています。

平成15年8月分以降の納められなかった保険料を納めることができます。

なお、時効になっていない2年以内の期間について、保険料の滞納がある場合には、併せて納付していただきますようお願いします。

よくある質問 Q&A

Q1 10年前の保険料が払えるの？

A1 国民年金に加入していた期間で、納付済・免除期間を除き時効となった10年以内の期間の納付ができるようになっています。

したがって、平成25年8月時点では、平成15年8月分以降の保険料を納めることができます。

Q2 当時の保険料額のまま支払えるの？

A2 お申込みいただいた年度から起算して3年度目以降に保険料をお支払いいただく場合、当時の金額に「加算額」を加えた保険料を納付することになります。

（例）平成25年度にお申込みの場合、平成22年度分以前の保険料に加算が付きます。

Q3 現在、老齢基礎年金を受給中であるが、年金額を増額したいので10年遡って保険料を納付できるの？

A3 後納制度は、65歳未満で老齢基礎年金をお受取りになっていない方が対象になりますので、すでに老齢基礎年金をお受取りになっている方（繰上請求含む。）はご利用いただけません。

※65歳以上で年金受給権のない方は一部対象になります。

後納制度をご利用いただける方

①20歳以上60歳未満の方

10年以内に納め忘れの期間（納付・免除以外）や未加入期間をお持ちの方

②60歳以上65歳未満の方

①の期間のほか任意加入中に納め忘れの期間をお持ちの方

③65歳以上の方

年金受給資格がなく任意加入中の方など

後納保険料のお申込みについて

後納保険料を納付するためには、事前にお申し込みをいただき審査させていただきます。ただし、審査の結果、後納制度による納付をご利用いただけない場合があります。

詳しくは、**「国民年金保険料専用ダイヤル」**へお問い合わせください。

お問い合わせ
『国民年金保険料専用ダイヤル』
☎0570-011-050

免除期間をお持ちの方へ

「追納」をおすすめします

国民年金保険料の免除（全額免除・一部免除）・若年者納付猶予・学生納付特例の承認を受けられた期間は、後納制度をご利用いただけません。

納付を希望する場合は、10年以内の免除期間を納付できる「追納制度」をご利用ください。

これらの保険料免除や納付猶予などを受けた期間については、年金を受け取るために必要な受給資格に算入されますが、受け取る年金額は全額納付した場合より少なくなります。

このため、これらの期間は10年以内であれば、あとから保険料を納付すること（追納）ができるようになっています。将来、受け取る年金額を増額するためにも、追納をおすすめします。

※免除等の承認を受けた3年度目以降に追納すると、当時の保険料に加算額がつきますので、早めの追納をおすすめします。

◎追納のお申込みは、
市役所国民年金係または、コザ年金事務所（☎933-3437）へご相談ください。

公民館だより

石川地区公民館 ☎964-3433
勝連地区公民館 ☎978-7194
与那城地区公民館 ☎978-6836

講座レポート①

うるま市立公民館講座が、5月からはじまりました。

6月に開催された『簡単手作りおうちパン』には20人の定員に119人が応募する難関クラスとなりました。

ふっくら焼きあがったピザやマヨネーズパン、ドーナツに参加者全員大満足。新垣美奈子先生の手際良い指導に継続開催への声も寄せられていました。

【勝連地区公民館】『簡単手作りおうちパン』

【勝連地区公民館】『はじめよう!初心者のパソコン講座』
説明がわかりやすく、初めてでも続けやすかった。
とても楽しく毎日が自分を高めている気がしました。

【石川地区公民館】『親子ベリーダンス講座』
お母さんと一緒にみんな楽しそう!!

コミュニケーション力UP!でハッピーな人生

～アナウンサーから学ぶ言葉の使い方～

【日　　時】９月20日(金)～10月18日(金)
毎週金曜日　(全5回)
午後2時 ～ 午後4時
【場　　所】与那城地区公民館　研修室
【講　　師】佐渡山(さどやま)　美智子(みちこ)　氏
【受付期間】８月26日(月)～９月９日(月)　定員20名

【お問い合わせ・申込先】与那城地区公民館 ☎978-6836

受講生募集!!
公民館講座のご案内

※受講料は無料ですが、講座によっては教材費を徴収する場合があります。お申込時にご確認ください。
※各講座とも、定員を超えた場合は抽選となります。
※日程、内容など変更する場合もございます。ご了承下さい。

レザークラフト作り！

【日　　時】９月12日(木)～10月３日(木)
毎週木曜日　(全4回)
午後2時 ～ 午後4時
【場　　所】勝連地区公民館　研修室
【講　　師】山内(やまうち)　ヨシエ　氏
【受付期間】８月26日(月)～８月30日(金)　定員20名

【お問い合わせ・申込先】勝連地区公民館 ☎978-7194

はじめよう!初心者のパソコン講座 パート2

【日　　時】９月10日(火)～９月26日(木)
毎週 火・木曜日　(全6回)
午後7時～午後9時
【場　　所】勝連地区公民館　視聴覚室
【講　　師】小池(こいけ)　みさお　氏
【受付期間】８月26日(月)～８月30日(金)　定員18名

【お問い合わせ・申込先】勝連地区公民館 ☎978-7194

親子講座 えいごであそぼ！

回数	日　時	内　容	場　所	講　師
1	**9月14日(土)** 14:00～15:00	フィッシングリッシュ 昆虫の名前を英語で学びます	石川地区公民館 ホール	シェリル・キャストロ
2	**10月12日(土)** 14:00～17:00	石川岳ウォーキングリッシュ	石　川　岳 (現地集合)	ジェフリー・バヒアン
3	**10月26日(土)** 14:00～16:00	手から学ぶアート ハロウィンアートクラフト	石川地区公民館 ホール	コートニー・マセール
4	**11月　9日(土)** 14:00～15:00	スカベンジャーハントに出てくる英語を学びます	石川地区公民館 ホール	シェリル・キャストロ
5	**11月30日(土)** 14:00～17:00	学んで来た動物の英語をどれだけ理解しているかチーム戦で競います	沖縄こどもの国 (現地集合)	シェリル・キャストロ
6	**12月14日(土)** 14:00～16:00	クリスマスリサイクルアート	石川地区公民館 ホール	コートニー・マセール

【受付期間】８月26日(月)～９月４日(水)
【定　　員】小学生のこどもとその親　15組
※１回のみの受講も可能

【お問い合わせ・申込先】石川地区公民館 ☎964-3433

子ども・子育て支援の新しい制度について

子ども・子育て支援プロジェクトチーム
☎974-3111（内線1280）

平成24年8月に「子ども・子育て関連3法」が成立し、同月に公布されました。この新制度は、平成27年度開始が予定されています。

子ども・子育て関連３法とは？

次の３つの法律を合わせて「子ども・子育て関連３法」とよびます。

- 子ども・子育て支援法
- 就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供に関する法律の一部を改正する法律（いわゆる「認定こども園法」の一部改正法）
- 就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律

新制度で目指すこと

- 認定子ども園、幼稚園、保育所のうち、どの施設を利用しても同じく「こども園」を利用する子どもとして、財政支援が受けられるよう進められます。
- 地域のニーズに基づき、認定こども園、保育所などを整備し、待機児童の解消が計画的に進められます。
- 小規模保育など、地域に応じた保育機能の確保により安定的な運営が支援されます。
- 地域のニーズに応じた多様な子育て支援を充実させるための財政支援が強化されます。

保育所・幼稚園などの手続き

新制度では、教育・保育を受けようとする小学校就学前の子どもをもつ保護者は、市町村から保育の必要性等の認定を受けることになります。その後、保育の必要性の有無や保育の必要量など、一人一人の子育て環境の状況に応じた認定内容に基づいて希望する施設を選択していただくことになります。

ニーズ調査を行います

新制度に向けて、本市では「子ども・子育て会議」を設置し、準備を進めていきます。また、市民のニーズに応えていくために、小学校就学前の子どもをもつ保護者を対象に「ニーズ調査」を行う予定ですので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

新制度の詳しい内容は、内閣府のホームページで紹介されています。
（内閣府のアドレス→http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/index.html）

行事案内（8月中旬～9月初旬）

	行　事	日　時	サークル名等
中央	おはなし会	毎月第２土曜日 午後３時～	図書館スタッフ
	あかちゃんのための おはなし会	毎月第３木曜日 午前11時～	すだち
	夏休み工作教室	８月16日（金） 午後２時30分～	受付:8月4日（日） 午前10時～ うるま市内在住の 小学生の親子 先着10組
石川	おはなしワールド	毎月第３土曜日 午前10時30分～	コスモスの会
	夏休み 親子おもちゃ作り	８月18日（日） 午前10時～ 場所：石川地区公民館	図書館友の会 うるま市内在住の 小学生の親子 材料費:一人200円 先着30組
勝連	おはなし会	毎週金曜日 午前10時30分～	ラビット
	なつやすみ チャレンジ工作教室	８月17日（土） 午前10時～	しおり作り
	おはなしパラダイス	９月14日（土） 午前10時30分～	ミュージック♪

変更のお知らせ

「うるま7月号」に掲載いたしました「8月11日（日）の**人形劇公演**」場所がシビックセンター（中ホール）からうるま市与那城地区公民館（ホール）に変更となりました。

としょかんだより

中央図書館　☎098-974-1112
石川図書館　☎098-964-5166
勝連図書館　☎098-978-4321

うるま市立図書館ホームページhttp://www.library.city.uruma.lg.jp/

図書館資料を参考に、手作りした作品をご紹介!

としょかん手作り倶楽部

『花いっぱいの紙雑貨 かわいいプチギフトのつくり方』

エディション・ドゥ・パリ編（所蔵館：石川館）

本来は工作や建築、工業生産の現場などで実用品として扱われてきたマスキングテープ。最近では“マステ”とも称され、洒落た雑貨品として普及し、その活用方法を紹介する書籍も多数出版されています。当図書館でもその内の数種を所蔵しております。右写真は、パッケージの廃材を用いて“マステ”で装飾を施した自称:カワイイ小物入れを自作した物です。（うるま市在住・Nさん作）

図書館休館日

- 毎週月曜日
- ８月２２日（木）（館内整理日）

平成25年度の介護保険料【特別徴収（年金天引き）】について

～対象者へ10月初旬に決定通知書をお届けします～

◆65歳以上の方の介護保険料

65歳以上の方の介護保険料は、うるま市における介護サービス等にかかる費用から算出された「基準額」をもとに、保険料率（みなさまの所得段階に応じた率）を乗じて決定します。

うるま市の基準額（H24～26年度）
７１，８８０円／年（5,990円／月）＝ うるま市の介護サービス等にかかる費用×65歳以上の方の負担割合（21％） ／ うるま市の65歳以上の方の人数

平成24年度～平成26年度の保険料

所得段階	対象者	保険料率	年額保険料（月額保険料）
第１段階	生活保護を受給している方 世帯全員が住民税非課税で、老齢福祉年金をうけている方	0.50	36,000円 (3,000円)
第２段階	世帯全員が住民税非課税で、本人の前年の合計所得金額＋課税年金収入額が８０万円以下の方	0.50	36,000円 (3,000円)
第３段階	世帯全員が住民税非課税で、本人の前年の合計所得金額＋課税年金収入額が80万円を超える方	0.75	54,000円 (4,500円)
第４段階（特例）	世帯の誰かに住民税が課税されているが、本人は住民税非課税で、前年の合計所得金額＋課税年金収入額が80万円以下の方	0.93	66,960円 (5,580円)
第４段階（基準額）	世帯の誰かに住民税が課税されているが、本人は住民税非課税で、前年の合計所得金額＋課税年金収入額が80万円を超えている方	1.00	71,880円 (5,990円)
第５段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が150万円未満の方	1.25	89,880円 (7,490円)
第６段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が150万円以上250万円未満の方	1.50	107,880円 (8,990円)
第７段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が250万円以上350万円未満の方	1.75	125,880円 (10,490円)
第８段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が350万円以上450万円未満の方	1.90	136,680円 (11,390円)
第９段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が450万円以上550万円未満の方	2.10	150,960円 (12,580円)
第10段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が550万円以上の方	2.20	158,160円 (13,180円)

※基準額月額（5,990円）×保険料率（10円未満切り上げ）×賦課対象月数＝年額保険料
※基準額、所得段階毎の保険料は３年に１度見直されます。次の見直しは平成２７年度です。

【参考】普通徴収

年金が年額18万円未満の方は納付書で納めます。また、年度途中で65歳になった場合、他の市区町村から転入した場合、収入申告のやり直しなどで保険料の所得段階が変更になった場合などには、年金が年額18万円以上でも一時的に納付書で納めます。

●困ったときは、お早目にご相談を・・・

収入が少なく生活が著しく困窮している方、あるいは、災害、生計維持者の死亡・長期入院、事業の休廃止、干ばつ等による農作物の不作・不漁など特別な事情により一時的に保険料が支払えなくなった場合は、保険料の減免を受けられることがあります。お早目に担当窓口でご相談ください。

問合せ：介護長寿課介護管理係　☎973－3208　石川庁舎福祉専門窓口　☎965－5691
勝連庁舎福祉専門窓口　☎978－7237　与那城庁舎福祉専門窓口　☎978－4060

～うるまの素敵な景観を募集します～

第2回 うるま市景観賞

Landscape Award of URUMA City

募集期間 平成25年8月1日(木)～9月20日(金)

本市では、平成23年7月1日に「うるま市景観条例」を施行し、市民の皆様のご協力のもと、地域の個性をいかした景観づくりに取り組んでいるところです。

この度、“うるまらしさをいかした優れたデザインの建築物や緑化、景観づくりの活動”などを表彰する『第2回うるま市景観賞』を開催します。

第1回では、応募総数56件の中から建築物・まちなみ部門と活動部門の2部門で合計9件の作品・団体が受賞されました。

前回応募された物件についても再応募が可能ですので、今回もたくさんのご応募をお持ちしております。（ただし、前回景観賞を受賞した物件を除きます。）

【第1回受賞作品】
（ほか7作品）

応募対象

❶建築物・まちなみ部門

①建築物（民間・公共は問いません）
・住宅、店舗、事業所、工場、学校、幼稚園、公営住宅　など

②建築物の付属物（門、塀　等）

③緑化
・敷地内緑化、屋上・壁面緑化
・花壇、生垣、屋敷林、街路樹、シンボル的な樹木　など

④工作物
・屋外広告物、案内板、夜間照明でライトアップしたもの　など
・ベンチ、ストリートファニチュア、街灯　等
・壁画、彫刻、モニュメント、ランドマーク　など
・道路、橋、広場、公園、河川、水辺の空間　など

❷活動部門

・商店街や集落等における清掃、美化、自然保護等の活動
・海岸や丘陵、農村空間等の美しい景観の保全活動
・伝統行事・芸能・まつり等の地域の原風景を後世に継承する活動
・カー（湧水・井戸）、グスク等の地域の原風景の保全活動
・景観づくりの意識啓発活動
・地域住民や事業者等の合意による景観ルールづくりと実践　など

応募資格　●どなたでも応募できます。

応募・推薦方法　●自薦、他薦は問いません。所定の応募（推薦）用紙に必要事項を記入し、カラー写真2枚以上（遠景・近景など）を添付して、都市計画課景観形成係までＥメール・郵送又は持参して下さい。

都市計画課代表アドレス：tokei-ka@city.uruma.lg.jp

応募・推薦用紙の入手方法　●応募（推薦）用紙は各庁舎・都市計画課窓口又はうるま市ホームページから入手できます。

「うるま市トップページ」⇒「各課の案内」⇒「都市計画部　都市計画課」をクリック

選定方法　●「うるま市景観審議会」で審査・選定し、部門ごとに受賞者を決定します。

発表・表彰　●受賞者（所有者・設計者・施工者・活動団体）には表彰状等を授与します。(平成25年11月中旬発表予定)

※その他景観賞に関する詳しい情報は都市計画課ホームページ又は下記の問合せ先にご確認下さい。

お問い合わせ先　うるま市　都市計画部　都市計画課(景観形成係) ☎098－965－5620

くらしの情報

イベント情報や各種講演会など、市役所からの大切なお知らせです。詳細については各お問い合せ先へご確認ください。

市役所総合案内　TEL 974-3111　FAX 973-9819

お知らせ

市民生活課　☎973-5487

平成25年度戦没者遺児による慰霊友好親善事業実施について

参加御希望の方は、左記の沖縄県遺族連合会までご連絡ください。詳細はうるま市のホームページをご覧いただくか、市民生活課までお問い合わせください。

※お申し込みは先着順となります

沖縄県遺族連合会　☎834-2811

国民健康保険課　☎973-3177

平成25年度集団健診の案内

初期の生活習慣病は自覚症状がほとんどないため、集団健診を受けてカラダの状態を知ることで、病気の予防や早期発見・早期治療をしましょう。

集団健診では血液検査や尿検査といった基本的な健診を無料で実施するだけでなく、肺がん(胸部レントゲン)・胃がん(バリウム検査)・大腸がん(検便)など各種健診なども併せて実施しています。いずれも通常の医療機関で受診するよりも低額で受けられます。

【申込方法】当日受付

【受付時間】午前8時半～午前11時まで

【集団検診の種類】

・75歳以上　→『長寿健診』

・40歳～74歳　→『特定健診』

①被保険者証、②がん検診のハガキ

③特定健診受診券をご持参ください。

(75歳以上の方は長寿健診受診券をご持参ください)

※被用者保険被扶養者に加入している40～74歳の方は、加入している保険者から発行された**特定健診受診券**をご持参ください。加入している保険によって料金は異なります。

・19～39才　→『生活習慣病予防健診』

1，000円で血液検査や尿検査といった健診受けることができます。

健診の際は、がん検診のハガキをご持参ください。

別添資料(平成25年9月・集団健診日程表)

日程		場所
9月10日	(火)	具志川公民館
9月12日	(木)	照間公民館
9月13日	(金)	健康福祉センターうるみん3F
9月17日	(火)	米原公民館
9月20日	(金)	与那城地区公民館
9月22日	(日)	与那城地区公民館
9月27日	(金)	津堅公民館

※黄色で塗りつぶしているのは日曜日に開催する集団健診の日程です。

保育課　☎973-5427

保育料寡婦(夫)控除のみなし適用について

うるま市では、公立及び法人保育園入所児童の保育料算定の際、寡婦(夫)控除の「みなし適用」を行っております。税法上、寡婦控除は「婚姻していた」ことが条件のため、婚姻がなくひとり親になった場合は控除の適用対象外となります。

しかし、婚姻歴の有無に関わらずひとり親で子どもを育てる大変さに変わりはないため、子育てを支援する立場から保育料算定の際に寡婦控除があったものとみなし、保育料の軽減を図るものです。保護者が父、母いずれの場合も対象とします。

詳細は保育課までお問い合わせください。

※「みなし適用」をしても保育料に変更がない場合もあります。

【対象】市内公立及び法人保育園に入所している児童の保護者

【申請方法】保育課様式の申請書を提出

【申請期限】平成26年3月31日

文化課　海の文化資料館　☎978-8831

①ミニ展示会「うるま市のくじのひみつ」

平成24年度景観調査活用事業で収集した小動物調査の一部の成果を公開展示します。ご観覧をお待ちしています。

【とき】7月28日(日)～8月31日(土)　午前9時～午後5時迄

※毎週月曜日は休館日。

【ところ】うるま市立海の文化資料館

②王海走in海の文化資料館2013

体験教室で制作した模型の船のレース大会を開催します

【とき】8月25日(日)　午後1時30分

【ところ】うるま市立海の文化資料館

【対象】体験教室で制作した参加者

【定員】30名

【入場料】100円(保険代)

【申込方法】8月23日(金)までに電話もしくはFAX、メールで事前予約必要。

石川地域活性化センター舞天館　☎982-5254

舞天館フリーマーケット

是非、家族そろって遊びに来てください。

【とき】8月24日(土)　午前9時～午後1時

【ところ】舞天館　1階多目的ホール

環境課　☎973−5594
台風時におけるごみ収集について

①収集当日、午前8時時点で暴風警報が発令されている場合は、ごみ収集は行ないません。
②正午までに解除されない場合はその日のごみ収集は行ないませんので、次回にお出しください。
③収集当日、正午までに暴風警報が解除された場合は、解除1時間後から収集を開始いたします。
なお、警報が発令されていない場合でも、強風時のごみ収集は危険が伴いますので、出来るかぎり次回の出し日に排出してくださいますよう市民皆さま方のご理解とご協力をお願いいたします。

障がい福祉課　☎973−5452
①特別障害者手当・障害児福祉手当について

1．特別障害者手当
在宅で20歳以上の方であって、著しく重度の障害の状態にあるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする方。（施設に入所中の方、継続して3ヶ月を超えて入院している方は対象になりません。）
手当月額
特別障害者手当　26，260円

2．障害児福祉手当
在宅で20歳未満の方であって、著しく重度の障害の状態にあるため、日常生活において、常時の介護を必要とする方。（障害を事由とする年金を受給している方、施設に入所している方は対象になりません。）
手当月額
障害児福祉手当　14，280円

【申請方法】医師の診断書・その他書類を添付して申請する必要がありますので、障がい福祉課（☎973−5452）までお問い合わせ下さい。

②みんなで防ごう！障がい者虐待

障がい者虐待を発見した方・自ら虐待を受けてお困りの障がい者の方などはうるま市障がい者虐待防止センターへご連絡ください（夜間・休日等も受付しています）
障がい者の虐待に関する相談、通報、または養護者支援に関するお問い合わせは左記まで。
うるま市障がい者虐待防止センター
（うるま市役所　障がい福祉課内）
平日（午前8時30分〜午後5時15分）
☎　098−973−5452
FAX　098−973−5103
夜間（午後5時15分〜翌朝8時30分）
休日・祝祭日
☎080−8362−0179

③にこにこKidsフェスタ開催

うるま市内の障がい児通所事業（放課後等デイサービス等）を利用している児童の作品展示や活動内容と、障がい児を支える地域、一般市民への障がい児に対する理解を深める啓発をかねたシンポジウムを行います。

【とき】9月8日(日)
午前10時〜午後4時
【ところ】うるま市健康福祉センター（うるみん）3階

ステージプログラム（予定）	
10:00〜	各通所事業所PR大会
11:20〜	障がい福祉サービスの紹介
12:00〜	ランチタイム
13:00〜	人形劇等レク大会
14:00〜	シンポジウム
15:30〜	親子でダンス ダンスダンス♪
16:00〜	閉会

④ペアレントトレーニングのお知らせ

発達障がいをもつ子ども達の保護者を対象とした「ペアレントトレーニング」を開催します。
行動の理解と適切な対応法を具体的に学び、練習し「よりよい親子関係づくり」を目指します。「ペアレントトレーニング」は子どもの行動、意欲、親の自信、親子関係の改善が見られることが実証されています。
講師：石渡（いしわたり）清子（きよこ）氏「そら」okinawa事務局　保育士
【とき】9月13日〜12月27日（第2、第4金曜日開催、11月のみ第5金曜日）
午前10時〜12時
【ところ】みどり町児童センター
【対象】市内小学校在学で、発達障がい等のお子さんをお持ちの保護者
【定員】8名（無料）
※定員に達し次第締め切りとなります。
【申込先】みどり町児童センターへお電話にてお申込み　☎972−6200

自衛隊沖縄地方協力本部　沖縄募集案内所　☎937−1608
自衛官採用募集のご案内

○募集種目（採用試験）

種　目	受験資格	受付期間	試験日（1次）
航空学生	高卒（見込含む。）21歳未満	8月1日〜9月6日	9月21日(土)
一般曹候補生	18歳以上（高卒見込も含む。）27歳未満	8月1日〜9月6日	9月16日(月)　午前
自衛官候補生（男子）		8月1日〜9月6日	9月16日(月)　午後
自衛官候補生（女子）		8月1日〜9月6日	9月23日(月)
防衛大学校（推薦）	高卒（見込含む。）21歳未満	9月5日〜9月9日	9月28日(土)・29日(日)
防衛大学校（総合選抜）		9月5日〜9月9日	9月28日(土)
防衛大学校（一般）		9月5日〜9月30日	11月9日(土)・10日(日)
防衛医科大学校医学科学生		9月5日〜9月30日	11月2日(土)・3日(日)
防衛医科大学校看護学科学生（自衛官コース）	高卒（見込含む。）21歳未満	9月5日〜9月30日	10月19日(土)

受付・募集・講座

平成25・26年度入札参加資格審査申請の追加受付（市内支店営業所及び県内市内外業者のみ）について

管財課　☎973-5373

平成25・26年度における、うるま市が発注する「警備・清掃等委託業務」「物品購入等」の入札参加資格審査申請の追加受付（市内支店営業所及び県内市外業者のみ）を次のとおり実施します。

【受付期間】平成25年9月2日(月)～平成25年9月13日(金)まで（期限厳守）

【受付時間】
午前9時～午前11時
午後1時30分～午後4時

※ただし、土曜、日曜、祝日を除く

【受付場所】総務部　管財課（本庁3階）

【提出要領（CD-R）の配布期間】
7月1日(月)～9月13日(金)まで
午前9時～午前11時
午後1時30分～午後4時

※ただし、土曜、日曜、祝日を除く。

※うるま市ホームページの「各課の案内」→「管財課」から提出要領等のダウンロードができます。提出する際は、独自で購入したCD-Rに入力してご提出ください。

※申請書は必ず持参し、受付期間内に提出してください。

郵送による受付けは行いません。

中部広域圏50万人都市圏愛称の公募について

企画課　☎973-5005

中部広域市町村事務組合（関係市町村：うるま市、沖縄市、宜野湾市、北谷町、嘉手納町、西原町、読谷村、北中城村、中城村）では、組合設立25周年を契機に、中部広域圏の鮮明な地域イメージの向上を目的に、住民が愛着の持てる愛称を募集します。8文字程度以内で中部広域圏50万人都市圏の魅力、目指す将来のイメージを表現した愛称をご応募ください。

【とき】7月15日(月)～8月29日(木)

【対象】沖縄県に在住するもの（年齢制限なし）

【申込方法】作品（愛称）、作品の簡単な説明、郵便番号、住所、氏名（フリガナ）、電話番号を明記し、郵送、FAXまたは電子メールにより応募する。但し、一人1点の応募とする。

【賞（副賞）】最優秀作：1点、優秀作：4点（副賞は中部広域圏市町村のホテル宿泊ご招待）

【応募先】中部広域市町村圏事務組合
〒904-0031　沖縄市上地二丁目17番14号　☎932-1685／FAX932-7470　HP：http://maichu.jp/（まいにちちゅうぶ）

行政改革推進委員の公募について

行政改革推進室　☎973-5403　FAX973-9819

うるま市では、行政サービスの向上や行政運営の効率化などの行政改革の方向性やその取り組みの進行状況に関するご意見をいただくため、行政改革推進委員会を設置しております。行政改革の取り組みに広く市民の皆さまのご意見を反映させ、市民協働による行政運営を進めるため、委員を広く市民から募集します。

【応募資格】平成25年8月1日現在、うるま市内にお住まいの20歳以上の方で、平日に開催する委員会（年5～10回　2～3時間ほど）に参加可能な方

【募集人員】14名以内

【応募方法】申込書に必要事項を記入の上、行政改革推進室まで郵送、FAX、メールまたは持参してください。

【受付期間】
8月1日(木)～9月12日(木)

【選考方法】申込書により選考いたします。なお、書面審査での選考が困難な場合は面接を実施します。選考結果は応募者に書面にて通知いたします。

【申込書配布場所】市役所本庁舎1階総合案内、石川・勝連・与那城庁舎の市民課窓口で配布いたします。またホームページからダウンロードできます。

※応募方法の詳細については、行政改革推進室にご連絡いただくか、ホームページをご覧ください。

メールアドレス：gyoukaku-situ@city.uruma.lg.jp

平成25年度 市営石川中央改良店舗入居者募集

建築工事課　☎978-3619

【申込書配布及び申込期間】
8月15日(木)～8月30日(金)
申し込み多数の場合は、抽選を行います。ただし、申込期間中に申込者がいない場合は、常時受け付けします。

【受付時間】
午前8時30分～午後5時15分

【配布場所及び申込場所】
うるま市役所　与那城庁舎
建築工事課　住宅係

【募集店舗】募集店舗は左記の2店舗

〈店舗①〉
名称　石川中央改良店舗101号
住所　うるま市石川二丁目1番7号
床面積　35．15平方メートル
家賃　33，000円

〈店舗②〉
名称　石川中央改良店舗106号
住所　うるま市石川二丁目1番7号
床面積　84．68平方メートル
家賃　79，500円

※市営改良店舗の申込資格については、色々な制限がありますので、申込については、申込書をよく読んで申し込みください。

※飲食業は受付できません。また、業種によっては新たに設備工事が必要です。

※すでに入居している店舗業種と競合しないこと

information

商工観光課　☎965-5634

①うるまpresents 第4回ひーぷーの沖縄にーびち余興王決定戦」出場者募集

劇、歌、コント、お遊戯、ダンス等、ほぼジャンルは関係なしという結婚式の通例どおり何でも受け入れます！
第4代目「余興王」に輝くのは、あなただ！

【開催日】うるま祭り当日（本選）
10月20日(日)
※県内各地で予選を開催しますので、詳細は募集要項を確認下さい。

②「第8回うるま祭り」ステージ出演者募集

歌・バンド・ダンス・民謡・その他うるま祭りを盛り上げる舞台芸であれば内容は問いません

【開催日】うるま祭り当日
10月19日(土) 20日(日) のいずれか

【申込期限】8月30日(金)

【申込先】①余興王決定戦②ステージ出演、うるま市役所　商工観光課
〒904-1192　うるま市石川石崎1丁目1番　☎965-5634
FAX　965-5623

【申込方法】募集要項をよくお読みの上、申込用紙を商工観光課（石川庁舎）まで、FAX、郵送（※当日消印有効）して下さい。募集要項、申込用紙は、商工観光課窓口で配布、またはホームページからダウンロードできます。

健康支援課　☎973-3209

マタニティ栄養教室

妊娠中の食事・栄養について、栄養士による講話と簡単な調理実習を行います。ママと赤ちゃん、パパの健康づくりのためにもぜひご参加ください！お料理初心者のママにも安心して作れるレシピを紹介します。※講話のみの参加も可

【とき】8月24日(土)
午前10時～午後1時

【ところ】健康福祉センターうるみん
3階調理室・和室

【対象】うるま市民で、妊娠中の方及びその夫。その他希望される方。
※妊婦さんについては、体調が安定していて、参加日に安心して受講できる方。

【定員】20名程度　【入場料】無料

【申込方法】電話での申し込み

【申込期限】8月22日(木)まで

うるま市体育協会☎974-2540

第9回うるま市空手道古武道選手権大会参加者募集

空手、古武道を修練している市民が日頃練磨している技を競い、相互の交流親睦を図り空手道、古武道の普及に努める。

【とき】9月8日(日) 午前9時30分開会

【ところ】県立前原高校武道場

【参加資格】18歳以上（高校生不可）のうるま市民、（現住所、又は本籍がうるま市にある者）又はうるま市内の道場所属者

【参加料】スポーツ障害保険加入者、形、古武道出場者は一人2000円
スポーツ障害保険未加入の組手出場者は一人2500円

【主催】うるま市体育協会

【申込方法】所定の用紙に必要事項を記入の上、参加料を添えて各道場、又は個人で申し込んで下さい。
※スポーツ障害保険加入者は、必ずその写しも添えて提出すること。

【競技規定】全日本空手道連盟競技規定、県民体育大会空手道古武道競技規定及び当大会の申し合わせ事項に沿って行う。

【競技種目】
空手道①一般男子個人形②壮年男子個人形③女子個人形④一般男子個人組手⑤女子個人組手⑥壮年男子棒
古武道①女子棒②女子サイ③一般男子棒④一般男子サイ⑤壮年男子棒⑥壮年男子サイ

【締切日】9月2日(月) 午後5時
（期限厳守）

生涯スポーツ課　☎989-3110

平成25年度・成人初心者ゴルフ教室参加者募集

【とき】9月3日(火)～10月4日(金)
全10回　午後7時～9時

【ところ】美原ゴルフレンジ

【対象】市内に在住する成人（初心者とする。）

【定員】30名（定員に達し次第締切り）

【参加料】500円（保険料）
※ボール代300円／日

【申込方法】生涯スポーツ課（具志川運動公園管理事務所または、具志川、石川・勝連・与那城の各体育施設事務所窓口へ申し込むこと）夜間・土日対応可（勝連）9時まで（その他施設）10時まで
※火曜日は各施設とも休館日です。

【申込期限】8月8日(木)～8月29日(木)

消防本部・警防課　救急係　☎975-2006

上級救命講習会　受講者募集

うるま市消防本部では、「救急の日」及び「救急医療週間」に合わせて、上級救命講習会を開催いたします。

【とき】9月7日(土) 午前9時～午後6時

【ところ】
いちゅい具志川じんぶん館大研修室

【対象】うるま市内在住、在勤者

【定員】30名　【参加料】無料

【申込方法】
最寄りの消防署へ申し込み下さい
具志川消防署　☎975-2001
石川消防署　☎965-0831
与勝消防署　☎978-3283

【申込期限】8月19日(月)～9月2日(月)
ただし、定員に達し次第締め切り

information

うるま市地域包括支援センター（介護長寿課内）☎973−5112

①趣味見つけ隊！　楽しみ隊！　のお知らせ

「趣味見つけ隊！楽しみ隊！」は、様々な体操や運動を一日体験することで自分に合うサークルや新しい趣味を見つけていただく事業です。8月は「ノルディックウォーキング」と「ストレッチ教室」をご紹介します。ノルディックウォーキングはポール（杖）を使うことで全身の筋肉をたくさん刺激するので、体力づくり、スタミナアップ、減量などにとても効果的です。また、ストレッチ教室は2時間じっくりと全身をほぐすため、体を柔らかくしたいという方にお勧めです。しっかりとストレッチをすることで肩こり・腰痛にも効果があります。

【とき】時間午後2時～午後4時（受付は午後1時より）

○ノルディックウオーキング

10月15日(火)、10月22日(火)

○ストレッチ教室

10月29日(火)

【ところ】健康福祉センター　うるみん　3F　視聴覚室A・B

【対象】65歳以上のお元気な方

（※介護認定を受けている方、運動制限のある方はご利用できません。）

（※ストレッチ教室において、人工関節置換術を受けられている方は受講できない場合もございます。）

【定員】いずれも先着20名（無料）

【申込方法】うるま市地域包括支援センターにお電話で、本人様にてお申し込みください。

（※後日、ご来所していただき、健康状態等の面談をさせていただきます。）

【申込期限】8月26日(月)～27日(火)　午前9時～午後4時まで

②認知症サポーター養成講座を開催してみませんか

市民の皆さん、自治会、サークル、職場、学校等の地域活動仲間で「認知症サポーター養成講座」を開催しませんか？

講師を無料で派遣致します。講座開催をご希望の代表者は、受講者と会場を決めていただき、うるま市地域包括支援センターへお申込み下さい。（10名以上の受講をお願いします。）

※講師の日程調整のため、開催予定日の1ヶ月前までにご連絡をお願いします。

※「認知症サポーター」とは、認知症を正しく理解し、認知症の方や家族を温かく見守る応援者であり、自分のできる範囲で活動していきます。（認知症の人の介護などに従事してもらうわけではありません）

うるま市社会福祉協議会　地域福祉課　☎973−5459

～いきいきと安心して生活するお手伝い～生活支援ボランティア養成講座参加者募集

認知症、知的障がい、精神障がい者を支援するために必要な知識や技術を学び、日頃から福祉活動に参加できる人材を養成することを目的としています。

【とき】
（1日目）9月5日(木)　午後2時～4時
（2日目）9月12日(木)　午後2時～4時
（3日目）9月19日(木)　午後2時～4時
（4日目）9月26日(木)　午後2時～4時

【ところ】うるま市健康福祉センター　うるみん　3階　視聴覚室B

【対象】うるま市在住の方

※4日間受講可能な方。

【定員】30名　【受講料】無料

【申込方法】お電話または参加申込書でFAXにて申込下さい。

【申込期限】8月23日(金)

※但し定員に達し次第締切り致します

【申込先】うるま市健康福祉センター　うるみん2階
うるま市社会福祉協議会　地域福祉課
☎973−5459(内線215)
FAX974−5306

国民健康保険課　☎973−3177

「うるみndeダイエット」受講生募集

一、何をやってもやせない！
二、辛いダイエットは無理！

右の2つに心当たりのある方、キレイにやせてリバウンドしないダイエットをサポートします。これまでの参加者も食事や運動などの生活習慣を改善して1カ月半の教室で1kg～4kgのダイエットに成功！「簡単エアロビ」「マシーントレーニング」「アクアビクス」「ピラティス」など楽しいメニュー盛りだくさんです。まずは体験してみてください。

○「ダイエット教室」…9月4日～10月9日(毎週水曜日)　全6回

○「おためし教室」…一回だけの体験可。一年間を通して行っています。日程についてはお問合わせください。

【ところ】うるみん(運動指導室・プール)

【対象】国保加入者　【受講料】無料

※国保事業係までお電話ください

うるま青年会議所☎982−6644

「新たな出逢いと体験」子どもキャンプ2013

【とき】8月17日(土)～18日(日)
予備日　8月31日(土)～9月1日(日)
※1泊2日

【ところ】沖縄県立石川青少年の家

【参加対象】うるま市、金武町、恩納村宜野座村に在学中の小学4年生～小学6年生（100名）保護者（15名）

※参加費や持ち物等については、うるま青年会議所にお問い合わせください

農政課　☎965-5607

人・農地プランの話し合いについて

人・農地プランの話し合いを左記の①②のとおり実施します。

対象地区の農地で農業を営んでいる方や今後、地域の農業を中心的に担っていきたい方は是非ともご参加いただくよう、お願いします。なお、他の地区の案内については、来月以降掲載するので、ご了承ください。

【対象】農業従事者（畜産業も含める）

①伊計

【とき】8月6日(火)　午後7時開始

【ところ】伊計公民館

②勝連平安名、勝連内間、勝連平敷屋

【とき】8月14日(水)　午後7時開始

【ところ】勝連シビックセンター2階研修室

教育研究所　☎978-2158

幼稚園臨時教諭募集

10月から研修に入る研究教員の臨時教諭を募集します。

【勤務期間】平成25年10月1日(火)～平成26年3月31日(月)

【勤務先】うるま市立城前幼稚園

【定員】1名（日額7，000円）

【申込方法】履歴書を教育研究所（勝連庁舎三階）へ提出

【申込期限】8月19日(月)～30日(金)

沖縄県立美咲特別支援学校（幼稚部）☎938-1037・1140・7789

平成26年度の幼児募集に向けて、募集説明会を行います。

【説明会】9月12日(木)

午後3時～4時（受付午後2時45分～）

【ところ】美咲特別支援学校幼稚部

沖縄市美里4-18-1

【対象】平成26年3月31日で、満年齢が3歳、4歳、5歳に達する知的発達に遅れのある幼児。

【入学出願期間】

11月19日(火)～20日(水)

【入学者選考日】12月3日(火)・4日(水)のいずれか1日

※志願希望者は、極力9月末までに教育相談を受けて下さい。

中部トリムマラソン大会事務局　☎932-5114

第24回中部トリムマラソン参加者募集

3km（個人及びファミリー親子の部含む）・5km・10km・20kmの各コースを設け、あらゆる年代が参加して楽しめるトリムマラソンです。

【とき】11月17日(日)　※雨天決行

開会式　午前8時30分

【ところ】沖縄県総合運動公園陸上競技場

【参加料】大人2，500円

小人1，500円

ファミリー親子の部

3，000円（親・子）

【申込期間】8月17日(土)～9月23日(月)

※詳細は中部トリムマラソン大会事務局までご連絡ください。

うるま市民無料相談所の開設について

①市民無料法律相談

ゆあ法律事務所

【と　き】毎月第２木曜日　午後２時～午後４時
【ところ】石川庁舎（１階市民相談室）
【予約券配布場所】石川庁舎市民課前市民ロビー
【予約券配布時間】**午前9時予約券配布開始**

【と　き】毎月第４木曜日　午後２時～午後４時
【ところ】本庁（１階市民相談室）
【予約券配布場所】本庁舎２階市民生活課
【予約券配布時間】**午前9時予約券配布開始**

※法律相談を受けることができるのは先着８名までです。
※予約券を午前９時から配布いたしますが、９時時点でお客様が８名以上並んで待機している場合がありますので、お早目に予約券配布場所へお越しくださいますようお願いいたします。
※午後1時に、予約券を順番カードと引換え致します。
※電話での予約は受付けておりませんのでご了承ください。

※一定の資力に満たない方は、法律相談センター沖縄支部（☎934-5722）で、無料相談を利用できる場合があります。詳しくは電話でご確認ください。

②人権・行政相談

近隣のトラブル、家庭内のもめごと、いじめ、体罰等の人権に関する相談や国、行政、特殊法人についての意見・要望等の相談を行います。

【と　き】9月19日(木) 午前10時～午後4時(午後12時～午後1時除く)
【ところ】[人権相談]勝連庁舎１階　社会福祉協議会会議室
[行政相談]勝連庁舎１階　社会福祉協議会ボランティア室
※行政相談（国、行政、特殊法人についての意見・要望等）は沖縄行政評価事務所（☎867-1100）でも平日相談可能です。
※人権相談（近隣のトラブル、家庭内のもめごと、いじめ、体罰など）は法務局沖縄支局（☎937-3278）でも平日相談可能です。

③消費者相談

消費生活に関する商品やサービスの契約トラブル（悪質商法、架空請求、多重債務等）の相談を行います。

【と　き】毎週水曜日 午前10時～午後4時（午後12時～午後1時除く）
【ところ】市役所本庁1階市民相談室
※消費者相談は沖縄県県民生活センター（☎863-9214）でも平日相談可能です。
【問い合わせ】①～③市民生活課　☎９７３－５４８７

④こどもＳＯＳ相談メール

子ども本人からの悩み相談や子育て中の親などから子育てに関する悩み全般を受付けします。

【メールアドレス】kodomo-soudan@city.uruma.lg.jp

⑤子育て教育相談

児童の健全な発達と子育て等の悩みに対し臨床心理士がカウンセラーとして相談を受けます。

【と　き】８月１６日（金）午後1時～午後5時
【ところ】市役所本庁２階児童家庭課（予約制）
【問い合わせ】④～⑤児童家庭課　☎９７３-５４０１

⑥市民こころの健康相談について

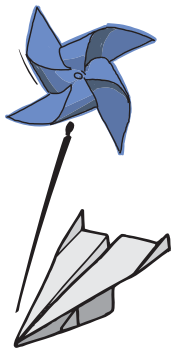
市民こころの健康相談について
さまざまな悩みでストレスをかかえている方が対象です。
＊臨床心理士によるカウンセリング　＊毎月第３火曜日（公休日除く）
今回は旧盆のため第４火曜日へ変更となります
時間：午後１時～４時
【と　き】８月２７日（火）午後１時から４時
【ところ】健康福祉センター（うるみん）３階相談室
＊お電話や来所での予約が必要です。
相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。
【問い合わせ】⑥健康支援課　☎９７３－３２０９

県立石川青少年の家主催事業
☎964−3263

「親子で手作りおもちゃを楽しもう」

紙飛行機や風車を作ることで手作りの良さを実感してもらい、親子のふれ合いを深めます。

【とき】8月25日(日)
【ところ】県立石川青少年の家
【参加対象】幼稚園児から小学生のいる親子20組
【参加費】一人あたり500円
【道具、材料】ともに主催者で準備
【申込方法】県立石川青少年の家に直接電話にてお申込下さい。
【申込期間】
8月13日(火)〜8月20日(火)



うるま市社会福祉協議会
☎973−5459

参加者募集！夏・ドキドキビーチ体験

海洋レジャー各種体験及び海水浴
マリンジェット・ドラゴンボート・ダブルスカル等の試乗体験

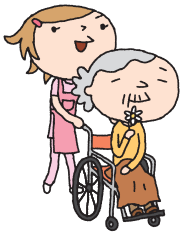
【とき】
9月22日(日) 午前10時〜午後1時
【ところ】与那城海中道路海岸（海の駅あやはし館隣）
【対象】在宅の障がい者で、海洋レジャーを体験する方に限る。体験する上で健康上支障のない方。
【定員】50名（無料）
【申込方法】参加申込書に必要事項を記入の上、最寄りの社会福祉協議会へFAXまたは持参にてお申込み下さい。
【問合せ先】うるま市社会福祉協議会
☎973−5459 FAX974−5306

沖縄県社会福祉協議会いきいき長寿センター
☎887−1344

平成26・27年度実施事業対象社会福祉振興基金「地域福祉活動モデル事業助成」応募団体募集のお知らせ

（福）沖縄県社会福祉協議会では、地域福祉活動の活性化や課題解決に向けた先駆的な取り組みを行う民間福祉団体等の事業に対し2年間の助成を行います。

【募集期間】8月1日〜9月30日
※申請の手順や必要な書類はホームページよりダウンロードできます。
【お問い合わせ】（福）沖縄県社会福祉協議会 いきいき長寿センター
☎887−1344（担当：仲 皿）
ホームページURL
http://www.okishakyo.or.jp/ikiiki/



男女共同参画コーナー
ど〜おもう？

あなたのおウチではどうかな？

企画課 ☎973−5005

ご寄付・ご寄贈ありがとうございます

うるま市育英会へ

☆うるま市社交飲食業組合　様より5万円の寄付
☆うるま市文具事務用品事務機器納品業組合　様より10万円の寄付
☆長嶺 敏子（ながみね としこ）　様（字宮里）より10万円の寄付
☆（故）川満 景良（かわみつ けいりょう）（勝連平安名）様の香典返しとして5万円の寄付

うるま市社会福祉協議会へ

☆島袋 恒政（しまぶくろ つねまさ）　様(国頭郡伊江村字川平)より5万円の寄付
☆うるま市第２民生委員児童委員協議会　様（与那城屋慶名）より203,701円の寄付
☆富川 勇（とみかわ いさむ）　様（勝連南風原）より5万円の寄付
☆徳門 正栄（とくじょう しょうえい）　様（勝連平敷屋）より3万円の寄付
☆長嶺 敏子（ながみね としこ）　様（字宮里）より10万円の寄付
☆津嘉山 幸子（つかやま さちこ）　様（与那城饒辺）より10万円の寄付

うるま市の人口

平成25年7月1日　　前月比

人　口	120,712人	+49
男	60,429人	+40
女	60,283人	+　9
世帯数	47,140戸	+67

消防活動状況（平成25年6月）

救急出場件数 …… 530件（3,221件）
搬送人員 …… 489人（2,959人）
火災件数 …… 0件（19件）

（　）は平成25年1月からの累計。

◎大切な命を守るため、住宅用火災報知器を設置しましょう。
◎うるま市消防本部では、平成25年9月8日（日）午前10時から午後12時30分まで、具志川イオンショッピングセンターで「救急フェア」を開催します。（詳細はうるま市ホームページにてご確認ください）
◎あなたも救命リレーに参加しませんか。※AEDは誰でも使える救命の道具です。応急手当講習会を受講して使い方を覚えましょう!
◎救急出動が増加傾向です。軽いケガの時は近くの医院、診断での受信をおすすめ致します。
（救急車の適正利用をお願いします）

★ うるま市女性団体連絡協議会　映画上映会 ★

じんじん

親子だから、言葉だけじゃ伝えられない。
北海道で生まれた“絵本”がつなぐ絆の物語

●８月２９日（木）
午後６時３０分開場
午後７時開演
うるま市民芸術劇場
響ホール

【入場料】
大　人　前売１，０００円
　　当日１，４００円
子ども　当日　５００円
【主催】
うるま市女性団体連絡協議会
【共催】うるま市
【後援】うるま市教育委員会
【配給】沖縄県映画センター

企画・主演/大地康雄　佐藤Ｂ作　中井貴恵　村田雄浩　小宮孝泰　中田喜子
小松美咲　井上正大　絵沢萌子　若村麻由美　板尾創路　手塚理美

【お問合せ先】うるま市役所企画課　☎973-5005

青い羽根募金について

募金は、海洋レジャーの事故や荒天で船が遭難した場合の人命救助と事故防止事業の資金として活用します。

【期　間】７月１日～８月31日
【募金先・お問い合わせ】
（社）琉球水難救済会　☎８６８－５９４０
【振込先】沖縄銀行高橋支店　普通口座15263329
【名　義】公益社団法人琉球水難救済会

（お詫びと訂正）

広報うるま7月号に次の誤りがありました。 お詫びいたしますとともに訂正させて いただきます。

Ｐ２（誤)比嘉一貴（字兼箇段）（正)比嘉一貴（字喜仲）
Ｐ21 労政・女性就業センターの電話番号の訂正
（正）☎８６３－１７８８

広報うるま
編集・発行：うるま市役所　〒904-2292 沖縄県うるま市みどり町一丁目1番1号　TEL (098) 973-5079　FAX (098) 975-1111
http://www.city.uruma.lg.jp
印刷：㈱沖産業　〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐2-1-1　TEL (098) 898-2191　FAX (098) 898-6411

2013イチハナリアートプロジェクト

照屋 勇賢
眞壁 陸二
石塚 沙矢香
喜久山 悟
横出 正紀
江藤 望
樺島 優子
緒方 泰志
黄 照津
齋木 喜美子
坂本 健
坂本 睦月
佐野 友紀
園田 誠
中村 真由美
長谷川 翠
深谷 恵了
増田 光
松岡 友
柳瀬 はるか
横出 洋二
吉田 俊景
山城 芽
PUSHer's（沖縄県立芸術大学）

8／3(sat)～9／1(sun)　入場無料
旧伊計小中学校跡地ほか伊計集落内
10:00-18:00（金～日は19:00迄）

facebook イチハナリアートプロジェクト　http://www.city.uruma.lg.jp/6/5328.html

第8回 うるま市 エイサーまつり

8/24(土)・25(日)

PM4:00～PM9:00
うるま市与那城総合公園陸上競技場

前夜祭 8/23(金)

PM6:00～PM9:00
うるま市役所本庁舎横道路（予定）

◯スタンド観客席は、利用者の安全確保のため、係員を配置して入場制限を行います。
　ご理解とご協力をお願いします。
◯会場内は禁煙となっています。喫煙は所定の場所で行ってください。
◯会場周辺の駐車場には限りがあり大変混雑します。無料シャトルバスをご利用ください。
◯臨時駐車場の詳細については、随時ホームページで更新しますのでご確認ください。

ゴミ分別エコステーション

分別内容						
①廃食用油	②食用残渣	③一般ごみ	④割り箸・串	⑤ペットボトル	⑥ペットボトルふた	⑦カン

うるま市エイサーまつりでは、会場内にエコステーションを設置し、「ゴミ分別収集」と「会場内外のごみ拾い」など環境にやさしい取り組みを、サポート企業・関係団体・エコ隊(少年野球チーム等）の協力のもと行っております。来場される皆様にも環境美化へご協力くださるようお願いいたします。

主催：うるま市エイサーまつり実行委員会
☎098-978-9404
共催：うるま市観光物産協会
☎098-978-0077
うるま市
☎098-965-5634（商工観光課）